



NEWS LETTER

Vol.7

一人ひとりの夢や希望が全ての地域で実現できる京都府をめざして

○きょうと地域創生府民会議とは・・・

京都の新しい魅力や文化を創造する活動、広く府民参加で行われる活動のバックアップを通じて、京都で取り組む地域創生が府民全体の取組となるよう推進しています。またこれまでのノウハウを生かし、府内全域での地域力アップを推進する事業も展開しています！

発行日 令和8年4月13日
発行元 きょうと地域創生府民会議
〒602-8570
京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町
(京都府文化生活部文化生活総務課府民協働係)
TEL 075-414-4883 FAX 075-414-4230
<https://www.pref.kyoto.jp/asu-fuminkaigi>

○「NEWS LETTER～一人ひとりの夢や希望が全ての地域で実現できる京都府をめざして～」の発行に寄せて

きょうと地域創生府民会議の構成団体の皆様に向けて、前年度の取組を紹介するとともに、今年度の協賛事業や、恒例のイベント「府民交流フェスタ」の案内などをさせていただきます。ぜひ、御覧ください。

【令和8年度きょうと地域創生府民会議理事会・総会（予定）のお知らせ】

日時：令和8年7月21日（火）16時頃～ 場所：ANAクラウンプラザホテル京都
議題：令和7年度事業報告及び収支決算、令和8年度事業計画及び収支予算について 等
※日程は、変更の可能性がございます。正式な日程は、5月中旬に別途お知らせします。

【令和8年度きょうと地域創生府民会議協賛事業募集のお知らせ】

令和8年度も構成団体を対象とした協賛事業の募集を行います。府民会議の企画委員会での選考を経て、8月1日までに交付決定の予定です。詳しくは、参考URLの府ホームページを御覧ください。

募集期間：令和8年4月13日（月）～6月12日（金）

対象団体：令和8年3月31日時点におけるきょうと地域創生府民会議の構成団体（地方公共団体を除く）

対象事業：令和8年8月1日（土）から令和9年3月31日（水）までの間に京都府内（オンライン開催含む）で実施される事業であり、京都府総合計画の8つのビジョンのいずれかに沿った、地域創生に関する行事やイベントであって、広く府民に呼びかけることで交流や参加を促進し、地域創生の機運を醸成する、営利を目的としない事業

※京都府予算や京都府の補助金等を事業費に含む事業及び京都府からの委託事業、構成団体の構成員を主な対象とした、参加者の範囲が限られている事業は対象外

参考URL：府ホームページ「令和8年度きょうと地域創生府民会議協賛事業の募集について」

<https://www.pref.kyoto.jp/asu-fuminkaigi/osirase.html>

【11月3日（火・祝）開催予定！府民交流フェスタ in 京都府立植物園】

令和8年11月3日（火曜日・文化の日）に、府立植物園において「府民交流フェスタ」の開催を予定しています。あらゆる年代の方々が京都の元気を感じられる催しとして実施したいと考えておりますので、皆様の御協力をよろしくお願いいたします。なお、諸般の事情により、開催方法や時期を変更する場合がありますので、あらかじめ御了承ください。

※詳細は、府民会議総会終了後に改めて御案内いたします。

☆お礼☆

令和7年度の「府民交流フェスタ」では、あいにくの雨模様でしたが、来園者数は約9,000人と、多くの方に御参加いただきました。御協力いただいた団体の皆様ありがとうございました。

実施結果（概要）を府ホームページに掲載しておりますので、ぜひ御覧ください。

URL：府ホームページ「令和7年度『府民交流フェスタ』開催結果（概要）」

<https://www.pref.kyoto.jp/asu-fuminkaigi/fes2025.html>

府民交流フェスタ

検索

令和7年度「京都流地域創生」の取組 ～府民会議協賛事業①～

○きょうとの生物多様性を知ろう！学ぼう！いきもの
相談会（きょうと生物多様性センター運営協議会）

日時：①令和7年8月1日（金）、8月8日（金）
②令和7年8月10日（日）
場所：①京都市左京区役所、②京都府立植物園
内容：いきものへの関心を深める標本づくりや放置竹林の課題を学ぶワークショップの実施
効果：夏休みの自由研究をテーマに、子どもたちが自然やいきものに関心をもち探求する機会を創出することで、自然環境との共生を目標とした理解促進の一助とすることができました。

○風鈴飾り事業～風鈴の音がつなぐ、まちと人の輪～
（京都府商工会連合会）

期間：令和7年8月1日（金）～29日（金）
場所：JR 笠置駅構内
内容：JR 笠置駅構内での風鈴の装飾
効果：風鈴の音色がもたらす涼やかな風情を通して、地域住民と来訪者の交流を促進し、地域への愛着や関心を高める魅力発信と地域の賑わい創出の一助とすることができました。

○らら京都 子ども夏まつり

（（一財）京都府民総合交流事業団）
日時：令和7年8月9日（土）
場所：京都府男女共同参画センター
内容：親子で遊び体験が楽しめる夏まつりイベントの開催
効果：共働き世帯が増加する中で、父親の育児参加を促し、親子で遊びや学びを体験し、余暇を楽しんでもらうことで、豊かな子育て環境の構築と地域創生の一助とすることができました。

○京都ものづくりフェア 2025 Web パート
（京都府職業能力開発協会）

期間：令和7年10月1日（水）～令和8年2月28日（土）
場所：オンライン
内容：「京都ものづくりフェア 2025」Web パートの実施
効果：特に遠隔地に住む子どもたちに対し、ものづくりの技術・技能を紹介し、職業選択の一つとして関心を高めることができ、また、出展団体同士のネットワーク強化にも繋げることができました。

○令和7年度青少年健全育成推進のための街頭啓発活動
「秋のこどもまんなか月間（11月）」in KYOTO
（（公社）京都府青少年育成協会）

期間：令和7年10月1日（水）～令和8年3月31日（火）
場所：京都府内全域
内容：青少年健全育成に向けたミニコンサート・パネル展等の街頭啓発活動
効果：こども家庭庁が主唱する全国強調月間に併せて、青少年の問題行動の防止や非行対策、社会環境浄化など、中学・高等学校、青少年関係団体・市町村民会議等と連携した啓発活動を行い、青少年をあたたく見守る健全な地域社会づくりとともに、京都府の子育て環境日本一の実現に向けた取組を一層盛り上げることができました。

○第27回精華町きれいなまちづくりコンクール
（精華町きれいなまちづくり運動推進協議会）

期間：令和7年10月12日（日）、
令和8年1月17日（土）～30日（金）
場所：けいはんなプラザ、精華町役場交流スペース
内容：花いっぱい運動・緑化活動や環境活動の取組と活動状況の表彰
効果：まちの魅力を広く周知し、まちづくりの発展や快適な生活環境創出の促進・啓発に取り組むことで、地域活性化の一助とすることができました。

○花いっぱい運動

（福知山市市民憲章推進協議会）
期間：花時計の花の植替え
令和7年10月21日（火）、令和8年3月9日（月）
花時計イルミネーション点灯
令和7年11月18日（火）～令和8年1月12日（月）
場所：福知山駅北口公園 花時計
内容：花時計の花の植替え・イルミネーションの点灯
効果：若者とともに花の植替えやイルミネーションを実施することで、福知山駅周辺の賑わいを創出し、小学生や高校生などの次代を担う若者に市民憲章を啓発することができました。

○令和7年 交通安全フェア in 京丹後
（（一財）京都府交通安全協会）

日時：令和7年10月25日（土）
場所：アグリセンター大宮
内容：自転車シミュレーターや反射材体験などによる交通安全の啓発
効果：関連機関の協力のもと、子どもから高齢者まで全世代へ交通安全の意識付けを行い、交通事故からの安心安全の実現を通して地域創生の機運を醸成することができました。

令和7年度「京都流域創生」の取組 ～府民会議協賛事業②～

○スタンプラリーでつなぐスポーツと創造性
～府民総体オープニングフェスティバル in 宇治～

（（公財）京都府スポーツ協会）
日時：令和7年10月26日（日）
場所：京都府立山城総合運動公園
内容：京都府民総合体育大会のオープニングフェスティバルにおけるスタンプラリー等の企画実施
効果：スポーツを「する」「みる」「ささえる」という体験を通じて、賑わいや交流の創出及び子どもたちがスポーツを始めるきっかけづくりの一助とすることができました。

○丹後郷土食で丹後をアピール
（京都府連合婦人会）

日時：令和7年11月16日（日）
場所：木津川市中央体育館
内容：京都女性の健康フェスティバルにおける京丹後市郷土食のアピール事業
効果：健康フェスティバルの開催に併せて、健康志向の高い会員や参加者に京丹後市の郷土食を振る舞うことで、世代や地域を超えた交流を通じた健康の促進と生涯現役・共生京都の実現の一助とすることができました。

○社会教育活動実践交流フォーラム・令和7年度京都府社会教育研究大会（京都府社会教育委員連絡協議会）

日時：令和7年11月21日（金）
場所：京田辺市立中央公民館
内容：災害と地域コミュニティに関する実践発表や講演・グループワークの実施
効果：様々な立場で社会教育に携わる参加者が会し、災害時に誰ひとり取り残さない地域づくりについて学びあい、府民ぐるみで地域創生に取り組む体制づくりの一助とすることができました。

○京野菜産地見学会
（（公社）京のふるさと産品協会）

日時：令和7年11月25日（火）
場所：京田辺市生産者ほ場
内容：京の伝統野菜（えびいも）の産地見学や生産者との交流
効果：京野菜の栽培・収穫方法、府内農業の実情や課題等についての知識を深めてもらうことで、京野菜への関心、食文化の継承や環境問題への関心に繋げることができました。

○地域ともいきラボ 公開セミナー
（（特非）きょうとNPOセンター）

日時：令和7年11月29日（土）
場所：ひと・まち交流館 京都
内容：京都における地域の社会課題に対する理解や解決に向けた公開セミナーの開催
効果：先駆的活動実践者による講演や多種多様な参加者同士の交流等を通じて、社会課題解決への取組を自分ごととして捉えるという意識づくりや、地域共生社会の促進に向けた機運醸成に繋げることができました。

○令和7年度「スポレク EXPO」
（（特非）京都府レクリエーション協会）

日時：令和7年11月29日（土）
場所：京都府立伏見港公園体育館、芝生広場
内容：スポーツ・レクリエーション種目の体験イベントの実施
効果：年齢や性別、障がいの有無に関わらず、スポーツの楽しさを感じることで、健康増進に繋がり、参加者同士の交流による住民の孤立防止や地域活性化の一助とすることができました。

○多文化共生推進のための日本語学習支援者研修
（（公財）京都府国際センター）

日時：①令和7年12月8日（月）
②令和8年2月14日（土）
場所：①峰山総合福祉センター
②京都テルサ
内容：日本語学習支援者の充実・活性化を図る研修会の開催
効果：日本語学習支援者のレベルアップを目的とした研修を通じて、日本人住民と外国人住民の相互理解を深める場でもある日本語教室の活動を持続可能なものとし、多文化共生社会推進の一助とすることができました。

○第53回ふるさとの水と緑を守るつどい
（木津川を美しくする会）

期間：令和7年12月25日（木）、
令和8年1月16日（金）～2月26日（木）
場所：関西光量子科学研究所、管内市町村役場
内容：木津川を美しくする会作品展の受賞者表彰と優秀作品の展示
効果：木津川を題材とした作品の制作過程において、河川美化意識の向上に繋げることができ、作品展を通じて活動の周知や河川美化啓発を行うことで、環境と共生した社会づくりの一助とすることができました。

令和7年度「京都流地域創生」の取組 ～府民会議協賛事業③～

<p>○2025年度 京都ボランティア協会 公開講座 <u>（（一社）京都ボランティア協会）</u> 日時：令和8年1月17日（土） 場所：ひと・まち交流館 京都 内容：介護・福祉サービスにおける地域との連携に関する公開講座の実施 効果：施設利用者の安心・安全や地域関係団体との取組について、今後の施設運営等を含めた福祉サービスのあり方や、京都の地域共生社会づくりに向けた介護・福祉への理解を深めることができました。</p>	<p>○ガールスカウトフェスタ <u>日本文化を知ろう！体験しよう！楽しもう！</u> <u>（（一社）ガールスカウト京都府連盟）</u> 日時：令和8年2月11日（水） 場所：京都テルサ 内容：和太鼓演奏の鑑賞や華道・茶道等の日本文化体験イベントの実施 効果：子どもたちが学びや体験を通じて日本文化に関心を持つことで、その良さを受け継ぎ、日本文化を世界に発信できる機運醸成に繋げることができました。</p>
<p>○伏見酒フェス 2026 <u>（京都府酒造組合連合会）</u> 日時：令和8年3月14日（土） 場所：月桂冠昭和蔵 内容：伏見酒造組合に所属する18蔵元の日本酒を無料で試飲できるイベント（主催：伏見酒造組合） 効果：5,000人以上の来場者が伏見を訪れ、地域資源である伏見の酒文化を体験し、その認知向上と再認識につながる機会とすることができました。</p>	<p>○ラジオと手紙でつなぐ多世代交流事業 <u>（（特非）京都コミュニティ放送）</u> 日時：令和8年3月16日（月） 場所：京町家室町 遊子庵 内容：「手紙」を媒介としたラジオ対談と手紙ワークショップの実施 効果：イベントを通じて、個人の「声」がラジオという媒体を通じて社会性を帯び、さらに「手紙」というアナログな体験を地域の参加者と共有することで、地域コミュニティの活性化や若年層への情報発信の機会創出につながりました。</p>
<p>○春の植物園で学ぶ～小さな侵略者と鴨川の草花～ <u>写真展示会（（一社）鴨川流域ネットワーク）</u> 期間：令和8年3月25日（水）～29日（日） 場所：京都府立植物園 植物園会館1階展示室 内容：オオバナミズキンバイ駆除活動と活動を支えるボランティア団体を紹介する写真展示会の開催 効果：鴨川において外来植物駆除に取り組む団体の活動を府民に周知することにより、多様な主体の連携による生物多様性の保全と継承を推進する輪を広げ、鴨川流域の地域創成に寄与することができました。</p>	